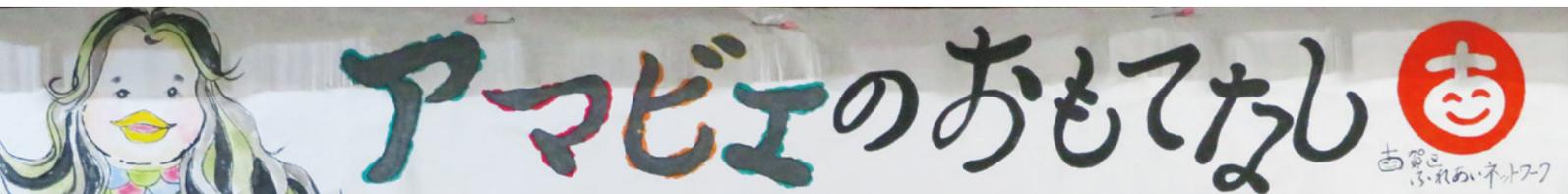


おごおり

No.178
2020

12

社会福祉協議会だより



特集

人が人を想う気持ち 点から線に地域をつなぐ

発行

社会福祉法人 小郡市社会福祉協議会 福岡県共同募金会小郡市支会
小郡市二森1167-1 総合保健福祉センターあすてらす内
TEL 0942-73-1120 FAX 0942-72-5694
ホームページ <http://shakyo.ogori.net/>

じぶんの町を良くするしくみ

赤い羽根共同募金

この広報紙は、一部共同募金の配分金を受けて発行しています。



赤い羽根共同募金運動

10月1日～12月31日

実施中

「助け合う」という言葉は、とても温かい言葉だと思います。
そこには「人」がいて、「人」がいる。けっして一人じゃない。一人にさせない。

共同募金を財源として、様々な地域課題の支え合いに取り組む小郡市内の福祉団体やボランティア団体等の活動を支援しています。

今年度は、コロナ禍の影響により、募金活動をとりまく環境は難しい状況にあります。これからも皆さまと培ってきた、「つながり」を絶やすことなく、地域づくりにつないでいきますよう、引き続き皆さまの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

じぶんの町を
良くするしくみ
赤い羽根共同募金



10月1日、規模を縮小し感染予防対策を講じた上、街頭募金活動を行いました。皆さまからたくさんの募金ご協力、ありがとうございました。

〈令和3年度〉新規配分団体を募集！

「赤い羽根」で親しまれている共同募金の財源は、地域の皆さまからの温かい寄付によるもので、自分のまちを良くするしくみに活用されています。

これからも小郡のまちをよくするために、地域主体、住民主体で活動される福祉団体やボランティア団体等の活動支援を推進します。そこで、令和3年度の活動に向けて新規の配分団体を募集します。

詳しい募集要項は、ホームページ (<http://shakyo.ogori.net/>) でご確認、または本会窓口にお問合わせ下さい。

■対象団体

主に小郡市内を活動範囲として、地域福祉活動やボランティア活動等を行っている団体。

■配分金額 10万円を上限とします。

■配分の審査及び決定

配分団体と配分類は、配分審査会にて申請内容を審査、また必要に応じてヒヤリングを行い、本会にて決定します。

■申請期間 12月15日(火)まで。



手芸ボランティア ねこの手 (活動歴14年)

自分たちが出来る事(手芸)を楽しみながら福祉に繋げていこうと、いただいた布・着物で作った作品をバザー等で販売し、その売り上げを福祉関係団体に寄付されています。三人で始まったこの活動は賛同者が増え、現在は10名を超えました。今年は地域に出かけ、高齢者と一緒に作品作りに励んでおられます。



代表
西川悦子さん

定例の活動の他に近年は、手芸に興味がある高齢者と共に布を使って作品をつくるワークショップ(古布でワークショップ「布あそび」)を行っています。

その活動の応援をいただき、今年度は「市民提案型協働事業」に採択されました。そのため高齢者がより参加しやすいように地域の公民館に出かけ出張ワークショップを展開しています。是非ご参加ください。

- 活動日：定例会 第1・3月曜日(場所：あすてらす)
- 活動内容：寄付された布・着物・帯などのリフォーム服や小物を作り、バザー等で販売し収益金を福祉関係に寄付をする。

古布でワークショップ 布あそび

- 12/2(水) 小郡交流センター
 - 12/14(月) あすてらす
 - 12/22(火)・1/26(火) 東野公民館
- 申込みは、
ボランティア情報センターまで



▲ワークショップの様子(東野公民館)

【問合せ】ボランティア情報センター ☎0942-73-1131

ウィンタースクール ボランティア募集!!

第47期目となります「ウィンタースクール」を冬休みに開催します。

障がいのある小・中学生及び高校生とそのきょうだい児と一緒に、「お菓子づくり」「買い物」等のレクリエーション活動を通して障がい児同士やボランティアとの交流を深めていきます。

私たちと一緒に活動していただくボランティアスタッフを募集します!

※感染状況によっては中止となる場合もあります。

- 日時** 1月5日(火)・7日(木) 午前9時~午後3時
- 会場** あすてらす(小郡市総合保健福祉センター) 多目的ホール他
- 対象者** 障がい児(者) 福祉に関心のある高校生以上の方(1日のみの参加可)
- 定員** 20名/日(※昼食は準備します。)
- 申込期間** 12月1日(火)~12月12日(土)
- 申込先** サポネットおごおり(あすてらす内)
TEL(0942)72-3175 FAX(0942)80-5506
- 説明会** 12月20日(日) 午前9時~11時(あすてらす2階 視聴覚室)
- 主催** グローカルネットワークおごおり
(サポネットおごおり、こぐま福祉会、市社会福祉協議会、市福祉課の4者によるネットワーク)



おやつのお買い物



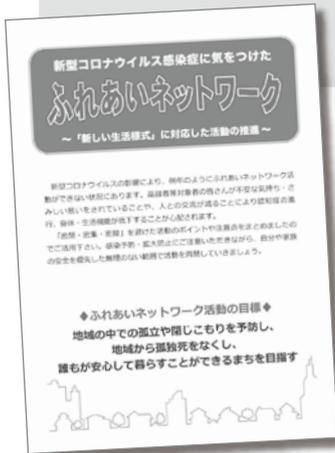
パンダのパン作り

※ボランティア証明書の発行も行います。

安心して暮らせる地域づくり
「つながり」をつないでいく。
工夫と知恵を出し合う、
新しい活動の取組み。

小郡市社会福祉協議会

コロナ禍の中、地域福祉に携わる社会福祉協議会は、互いを思いやり支え合いながら「つながろう」とする取組みの必要性を、改めて認識し、「つながり」をつないでいく新しい活動に取組みます。



●ふれあいネットワーク「リーフレット」作成

誰でも安心して暮らせるように、地域のつながり「ふれあいネットワーク」活動の推進。高齢者の見守りやサロン活動向けの感染予防対策「リーフレット」を地域で活用いただけるよう作成しました。また、サロンや自宅でも楽しんでいただけるように、脳トレ「宝満ノート」も作成しました。

高齢者や障がい者などの外出機会を保つため、必要な方に車椅子対応車両や車椅子の貸出しを行っています。

●福祉なんでも相談窓口

生活費、家族問題、引きこもり、福祉サービスなど、さまざまなお困りごとは、ご相談ください。行政、地域と協議し、新しい生活様式を取入れながら、小郡市の地域福祉活動を推進していきます。



お気軽にご相談ください

Withコロナ時代 工夫と知恵を出し合う、新しい生活様式
人が人を想う気持ち 点から線に地域をつなぐ

昨年末からの新型コロナウイルス感染症により、感染予防策として、人と人がお互いに距離を取り、ふれあう機会を減らすことを求められ、地域住民等による福祉活動やボランティア活動等も余儀なく休止や延期される状況となりました。

しかし、こうした活動自粛の中、私たちは、安心して暮らせる地域づくりには「つながり」を途切れさせない活動や、互いを思いやり支え合いながら「つなが

ろう」とする取組みが必要であることを、改めて認識することができました。

現在、社会や経済活動が段階的に再開していることに伴い、小郡市でも地域の実情を踏まえ、つながる活動は動き出しています。コロナ収束にはまだ時間を要するようですが、十分な感染予防対策をとりながら、出来ることを安全に進めていく、地域の新しい生活様式の始まりです。

動き出した
地域の活動を
紹介します

子どもと家庭を 地域につなげよう。



おごおりこどもひろば

6月27日再開。

「おごおりこどもひろば」は、小学生や中学生を対象に月に1～2回、子どもたちの週末の居場所づくりとして開催しています。

6月の学校再開に合わせ、「おごおりこどもひろば」も再開しました。予防対策として長時間の活動を控え2時間に短縮し、昼ご飯も大勢で食事ができないため、スタッフの手づくり弁当は持ち帰りにしました。時短になった分、遊ぶ場所や時間に制限があり、少々窮屈な思いをさせています。

「おごおりこどもひろば」は再開しましたが、コロナ対策や会場確保、スタッフ確保、運営資金など、これからの運営にあたっての課題は山積みですが、子どもたちが安心できる居場所づくりのため、地域のチカラをお借りして続けていきたいと思ひます。

※現在は、大崎教育集会所を拠点に活動していますが、状況により変更することもあります。



お昼の
カレーライス
準備中

予防対策は万全に! カタチを変えてでも続けていこう。



小郡市老人クラブ連合会

11月10日ペタンク大会開催。

高齢者もコロナの影響による自粛生活の中で人とふれあう機会が少なくなりました。我々、市老人クラブ連合会は、高齢者が引きこもりにならないように、計画している行事はカタチを変え、やり方を変え、縮小してでも活動をしていこうと思っています。手間と時間を要しますが、検温・体調管理・参加者名簿等を記録するなど予防対策を取りながら実施しています。ペタンク大会は市体育館での開催予定でしたが、感染予防を考え七タグラウンドの野外で実施しました。冷え込んだ朝でしたが、会員の元気な姿が一堂に集まり、155人、44チームで競い合う楽しい大会になりました。



作戦
会議中



慎重に
投球!

健康レク体操で 心と体をほぐします



上西区

10月30日開催。

非接触型アルコール消毒機器が設置され、手で触れることなく消毒し、検温して入場。会場は対面にならないよう前を向いた席の配置とし、予防対策に徹底安心して入場いただけるよう工夫されてました。家で過ごす時間が長かったので、血圧測定など健康チェックを受けていただきました。リラックスしたところで地域包括支援センターのスタッフさんから介護保険についての講話から、脳トレクイズで盛り上がりました。それからマスク着用でも息が上がらない「健康レク体操」で、心と体をほぐしていただきました。食事は控え、お茶とお菓子を自宅で召し上がっていただけるよう、準備していただきました。



血圧を測定し、健康チェック

アマビエのおもてなし



古賀区

10月22日開催。

古賀区公民館の会場には、コロナウィルス沈静化を願って、アマビエの絵が描かれた横断幕が張られ、目を引きました。入場の際は、検温、手指消毒をしていただき、正面玄関や室内の窓は開けて換気をするなど予防対策を取りながら開催されました。マスクを付けたままでもできる体操から始まり、昭和の頃、三沢にあった共同風呂の懐かしいお話に、皆さんの幼少の記憶が蘇ったようでした。最後は、地元「古賀区青陽会」によるひょっこり踊り。お面の下にもマスクをつけて、予防に徹した愉快的踊りを披露いただき、楽しいサロンの時間になりました。



青陽会による、ひょっこり踊り

一人、畳1枚の 予防対策



大板井1区

10月21日開催。

「お年寄りが自宅に閉じこもりきりで困っている。何とかして欲しい」という声が聞こえていましたが、何しろ、対象者が高齢者であることから随分と考えました。休止していた推進委員会を開き、知恵を出し合って、予防対策を考えました。結果、公民館の広さを活かし「一人1枚の畳」間隔対策と、検温・マスク・手指消毒・換気を徹底していくことでサロンを再開させました。

短時間でしたが、有意義な講話を聞いたり、運動指導を受けたりすることができました。久しぶりに会えてうれしい」「こうして集まるといいね～」と、皆さんに喜んでいただき実行してよかったと思っています。



嶋田病院の嶋田先生による、コロナ感染予防に関する講話

サロン再開の決め手は、 住民からの生の声。



三国が丘1区

6月12日と19日の2回に分けて開催。

予防に徹しながら、サロンを再開しました。区総会や自治会活動等をすべて中止にせざるを得ない頃、サロンに参加いただいていた方々の自粛生活の様子を聞いたところ、「口数が減った」「体を動かしたい」「人と話したい」と、外出機会の少ない生活に不安を抱えておられる様子。また、春休みやGWに子どもや孫たちが集まることも控え、楽しみが少ないストレス生活に、人と触れ合うサロンの再開を望む人が多くおられました。不安な生活から早く抜け出せるように、自治会で検討に検討を重ね、参加者が守るべき約束事を決め予防対策を講じました。サロン再開を進めることで、改めて地域のつながりの重要性と自治会活動の役割の大きさを感じています。



健康体操でゆっくり体をほぐします

かけがえのない大切な時間
「ソーシャル
コミュニケーション」

三国が丘1区のサロンを見学した時に「ソーシャルコミュニケーション」「コミュニケーション」という言葉が生まれました。三か月ぶりのサロンに開始30分以上前からお越しになり、自粛生活のストレスを発散するかのよう元気なおしゃべりから始まりました。安心安全のためソーシャルディスタンスは大切ですが、毎日楽しく活き活きとした生活を送る上で「ソーシャルコミュニケーション」は、私たちにとても大切な時間なのだと気づかされました。参加者の皆さんに感謝・感謝です。

高齢期になると、座る時間が長くなりがちです。一日座っている時間が、4時間と11時間を比べると11時間の人の死亡リスクは40%アップするそうです。お隣の人や親しい人たちとの楽しい会話は脳は活性化しますが、黙っている時間が長いと脳の機能は落ちると言われています。言い換えれば「ぼーっとしている時間が長い」と、心身ともに衰えていくことがわかってきます。健康とは「身体的」「精神的」「社会的」に健やかな状態と言われていますが、毎日活き活きとした生活を送る上で「ソーシャルコミュニケーション」は、私たちにとても大切な時間なのです。

試行錯誤しながら「コロナ記念新しいレクリエーション様式」を小郡市から発信しよう。

福祉レクリエーション講座
講師：佐藤靖典さん

福岡県レクリエーション協会専務理事。レクリエーション等の指導を通じて地域が、元気でつながる活動を推進。



スポーツでつながろう。

スポーツを通じて、障がいへの理解と一緒に楽しむ、すばらしさを伝えます。



プロフィール 江藤愛美 (えとうあみ)

1994年8月生まれ、朝倉市在住。デフバスケットボールチーム「福岡エメラルド」に所属し活動中。2014年デフバスケットボール日本代表強化指定選手として強化合宿に参加。また、2017年より、福岡県ろうあ者スポーツ委員会に所属し、デフスポーツの体験を通じて、聞こえないことへの理解を広める講演活動等を行っている。

今、私はデフバスケットボールというスポーツを通じて、新しい活動にチャレンジしています。障がいへの理解と障がいの有無に関わらず、みんなと一緒に楽しむスポーツのすばらしさを伝えていきたいと思っています。

生まれた時から耳が聞こえない私は、手話や口語（口の動きから言葉を読む）などで会話をしています。聞こえに障がいがありますが、地域の比良松中学校に入学し、バスケットボールを始めました。その後、将来のことを考え、福岡高等聴覚特別支援学校高等部へ進み、卒業後は専攻科ビジネス科で2年間学び、事務職に必要な資格を取得しました。

両親にとっても、私の障がいがあった時は、どんなに辛く苦しかったろうかと思います。父は、私が聞こえないのは、右耳を失調している自分のせいと責め、母も「自分の耳と交換してくれ！」と医師に何度もお願いした

と聞きました。

父は、地域の集まりの都度、私が聞こえないことを話し、通学時や散歩しているときなど、「通行する車の気配やクラクションを鳴らしても気づかないので、気掛けてほしい」とお願いしてくれていました。そのおかげで地域の皆さんは、私のことをよくわかっていただいています。また、聞こえなくても何でもできるようと、ソフトボール、そろばん、習字、ハンドベル、サークル活動などに参加し、大原小学校（小郡市）の「ことばの教室」にも通わせてくれました。

小さい頃は、聞こえないことで、思いが伝わらずいじめにあったり、けんかしたり…。今でも困ったり、悩んだりすることはありますが、聞こえないのは誰のせいでもないし、聞こえないから学べたことも沢山あります。

たくさんの人とふれあった経験が、今の活動につながっていると思います。



女子バスケットボール

比良松中学校への進学はとても迷いましたが、大好きな姉や友だちと一緒にやりたい思いで入学しました。このことは、私の大きなチャレンジでした。学校生活に慣れて、友達とバスケットボール部に入部することにしました。周りからは、「チームプレーは難しい、個人競技がいい」と言われましたが、母と一緒に顧問の先生にお願いに行くと、「一緒に頑張りましょう。」と笑顔で歓迎していただいたことが、とても嬉しかったです。

部活動では、小学校から

の友だちが、先輩や同級のチームメイトに、「ゆっくりに話してあげて。」「笛が鳴ったら合図で知らせて。」など、私とのコミュニケーションの取り方を教えてくれました。先生の話は、みんなが通訳してくれましたので、練習も乗り切ることができました。その結果、中体連大会で優勝旗を手にする事ができました。

先生と仲間との出会いが、デフバスケットボールにつながり、デフリンピックで代表選手になる目標を見つめました。2014年、日本代表強化指定選手として強化合宿に参加、残念ながら代表に選ばれませんでした。新しい仲間との出会いで、世界が大きく広がりました。

デフバスケットを始めてから10年。現在、選手をしながら福岡県ろうあ者スポーツ委員会役員として、デフバスケの魅力を知らせていただけています。

スポーツのほとんどにデフスポーツがあることも広めながら、子どもたちに、好きなことにチャレンジしてほしいと思い、私が経験で学んだことを伝える活動を始めました。



デフリンピック

身体障害者の「パラリンピック」に対し「デフリンピック (Deaflympics)」は、ろう者のためのオリンピック。障がい当事者であるろう者自身が運営する、ろう者のための国際的なスポーツ大会です。競技はスタートの音や審判の声による合図を視覚的に工夫する以外、オリンピックと同じルールで運営されます。

*次回、社会人となった愛美さんの災害体験のお話を伺う予定です。

令和2年度
賛助会員の
ご加入ありがとうございました

小郡市の福祉活動に活用させていただきます

8月~10月受付 (敬称略・順不同)

【個人会員】

- 東橋吉山合三平竹高八川林野野久柏平柳小川三山矢権藤
園本富村原澤 原木尋原 口口保木田 田邊根下野藤吉
彰 慎
清昭希 綾 隆宏大 美健成博貴和廣太 由順洋隆修
隆泰子智子結太樹夢力穂一之一駿治明郎睦美平子士二宏

【団体会員】

- ・小郡市母子寡婦福祉会
- ・傾聴ボランティア
- ・小郡ライオンズクラブ
- ・大原校区民生委員
- ・児童委員協議会
- ・中学前区老人会(もみじ会)



- 丸野浦米緒横大香原荒黒塩星古濱大砥石石諸大田伊亀清内井
山見 田方尾坪月田田田足野邊村谷綿橋田岡 久中藤田水村上
山 保
耕知泰稔将憲由 真高孝隆 巧美拓利和知佳武将静 克隆
平剛史史彦保美浩弓志幸志勉巳江也夫佳也紀藏太華亮也之航

- 小 堂 亜 紀 子
諸 富 紀 子
船 津 由 紀
坂 田 仁
肥 山 勝 仁
香 月 正 明
寺 崎 鈴 江
寺 崎 一 郎
山 内 み どり
松 尾 幸 敏
福 田 幸 敏
山 下 幸 敏
國 分 幸 敏
久 富 尊 一
佐 藤 吉 生
佐 藤 美 恵 子
佐 藤 祐 介
佐 藤 優 香
市 長 寿 支 援 課
市 道 路 建 設 課
小 郡 ライオンズ 有 志 者 会

会員さんに 簡単料理レシピの発信

大板井二区「喜楽会」

久保井 和夫

新型コロナウイルス感染症の感染防止で、予定行事の「観桜会」「ふれあい日帰り旅行」「健康講座」等々すべて中止を余儀なくされました。このような状況下でも何か老人クラブ会員さんに喜んで頂ける事はないだろうかと思案しておりました。

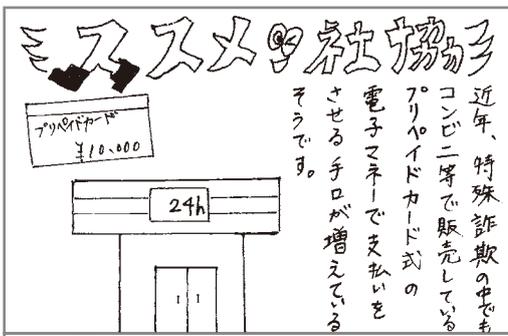
そこで「喜楽会」では、毎月、役員で「井戸端会議」を行い、それらの情報をA4用紙両面に書きまとめ、全会員さんに配布しております。

す。その情報紙の中に「簡単料理レシピ」の紹介をしました。

私は定年後、約7年間「男の料理教室」に通い、その時に教わった料理とテレビや新聞等で紹介されている料理の中で、これほど思ったレシピを家庭で作るようになり、保存している240レシピの中から紹介してみました。数人の会員さんから「作ってみたら簡単で美味しかった」と嬉しい声をいただいています。

コロナが終息し、公民館での飲食が解禁になれば、毎月誕生日の方をご招待し、「ふれあい料理の集い」等をクラブ行事として、みんなの手料理でお祝いできたらいいなど考えているところです。

クラブ行事が開催できる日を楽しみに、皆さん、予防しながら元気に過ごしましょう！



近年、特殊詐欺の中でお金で販売しているフリマカード式の電子マネーで支払いをさせる手口が増えているそうです。



若い世代でもターゲットに!!
手口が巧妙化



最近コンビニ店員の声かけにより、未然に防いだこのニュースを耳にします。



もしかしたらと思、たう声をかけ、場合によっては警察へ!!
地域で協力して見守ることが重要です。
その声かけで未然に防ごうとできるかもしれません

焼き納豆丼

納豆好きの方のレシピ。
軽く焼くことにより味と食感が香ばしく変化し、美味しく経済的!



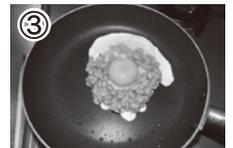
(材料&分量: 1人分)

- 納豆 1パック ●玉子 1個
- 付属のタレ ●サラダ油 適量

大葉やチーズを混ぜ込んでも美味しいですよ!



① 納豆は容器のまま箸でタレを混ぜ合わせると安定。



③ 真ん中に玉子を割入れます。



② 油を軽く引いたフライパンを加熱し、1パックの納豆を乗せほぐしながらドーナツ状にし、このまま10~15秒ほど焼きます。



④ 蓋をして弱火にし、半熟、やや固め等お好みの状態に仕上げてください。茶碗にご飯をよそい、上に乗せて完成です!

第2回 福祉の「ぶっ」就職フェア

OB Employment Fair

■日時

12月15日(火)~12月22日(火)
※ライブ発信19日、20日に実施

■内容

法人情報や求人票掲載(120法人予定) そのうちの20法人はライブ配信を予定

■対象

社会福祉施設・事業所への就職希望者 (資格・経験は不要)

■参加方法

インターネット環境が整ったパソコンやスマートフォンからエントリーの上、参加できます。インターネット環境が整わず、ご自身でWEBフェアに参加できない人は、問合せください。

介護のお仕事復帰セミナー

■日時

令和3年1月29日(金) 11時~16時まで
(昼食休憩12~13時)

■会場

クローバープラザ(春日市原町3-1-7)

■内容

介護技術の復習(講義・実技)
介護福祉士か介護関係研修課程修了者で、介護分野に就業していない方

■参加費

無料

■問合せ

福岡県社会福祉協議会 人材・情報課
TEL 092・584・3310
HPアドレス
<http://www.fuku-shakyo.jp/jinzai/>



あなたの悩みを心配ごと相談へ

※無料弁護士相談は、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため状況により中止になることもあります。

心配ごと・困ったこと等、市民の生活に関わる様々な問題を相談できる窓口です。
 弁護士による無料相談を行っております。ご希望の方は事前予約にて申し込みください。

- ◆場 所 小郡市総合保健福祉センター「あすてらす」1F
- ◆日 時 第2・第4木曜日 午後1時～4時
- ◆体 制 弁護士1名が対応します。(お一人30分以内)
- ◆受 付 予約日の午前9時から電話により、先着6名の受付です。 ☎ 0942-73-1120



12月の相談日程	1月の相談日程	2月の相談日程
10日 弁護士相談 *予約日:12/3(木)午前9時～	14日 弁護士相談 *予約日:1/7(木)午前9時～	11日の弁護士相談は 祝日のため休みです
24日 弁護士相談 *予約日:12/17(木)午前9時～	28日 弁護士相談 *予約日:1/21(木)午前9時～	25日 弁護士相談 *予約日:2/18(木)午前9時～

社会福祉へご寄付 ありがとうございます

次の方々から温かいご寄付をいただきました。
 小郡市の福祉向上に大切に使用させていただきます。

(8月11日～11月10日まで。順不同)

●香典返し寄付(順不同)
 故人となられました方のご冥福を心からお祈り
 申し上げます。

- ・下町区 森 マチ子 様(故夫 虎来様)
- ・松崎区 南部 武彦 様(故母 光子様)
- ・西島区 匿名

●一般寄付

- ・下町区 行実 福祐 様
- ・上西区 井手 鏡子 様
- ・上西区 永利 隆幸 様

●物品寄付

- ・匿名 車椅子一台

●コロナ予防対策

- ・小郡プロバスクラブ
- ・手芸ボランティアねこの手 手作りマスク50枚



▲布製手作りマスク

生活困窮者自立相談事業へのご支援 ありがとうございます

生活に必要な物品等の寄贈、または寄付金
 によるご支援を募っております。ご協力よろ
 しくお願いいたします。

〈支援寄付 8月～10月〉

・ゼリー16個・米162キロ・毛布4枚

【問合せ】生活支援係

☎ 0942-73-1120

FAX 0942-72-5694

【個人情報保護に関する方針】

社会福祉法人小郡市社会福祉協議会
 では、以下の方針に基づき個人情報の
 保護に努めます。

- 一、 本会は、個人の人格尊重の理念のもとに、関
 係法令等を遵守し、実施するあらゆる事業にお
 いて、個人情報を慎重に取り扱います。
- 二、 本会は、個人情報を適法かつ適正な方法で取
 得します。
- 三、 本会は、個人情報の利用目的をできる限り特
 定するとともに、その利用目的の範囲のみ利用
 します。
- 四、 本会は、あらかじめ明示した範囲及び法令等
 の規定の基づく場合を除いて、個人情報を事前
 に本人の同意を得ることなく外部に提供しませ
 ん。
- 五、 本会は、個人情報を正確な状態に保つことと
 ともに、漏えい、滅失、棄損などを防止するため、
 適正な措置を講じます。
- 六、 本会は、本人が自己の個人情報について、開
 示・訂正・追加・削除・利用停止を求めると権利
 を有していることを確認し、これらの申出が
 あった場合には速やかに対応します。
- 七、 本会は、個人情報の取扱いに関する苦情が
 あったときは、適切かつ速やかに対応します。
- 八、 本会は、個人情報を保護するために適切な管
 理体制を講じるとともに、役職員の個人情報保
 護に関する意識啓発に努めます。
- 九、 本会は、この方針を実行するために、個人情
 報保護の規定を定め、これを本会役員に周知
 徹底し、確実に実行します。

平成十七年九月一日 制定

社会福祉法人 小郡市社会福祉協議会

会長 吉塚 邦之

福岡県認定 高齢者向け優良賃貸住宅

シルバーハウジング胡蝶閣



施設見学会 随時受付中
お気軽にお問合せください

特定非営利活動法人 武光福祉会

福岡県朝倉郡筑前町高田2315-3 お問い合わせ ☎ 0946 (22) 9743
【ホームページ】 <http://www.takemitsu.org> 胡蝶閣 | 検索

小郡の中心地にある好立地の霊園

小郡 光明霊園

先着順 好評受付中!!

宗旨・宗派は問いません。 駐車場・水道・外灯完備



現地案内無料

〈霊園住所〉小郡市小郡1042 ◎鳥栖JCTから車で約5分 ◎西鉄小郡駅から車で約5分

各宗寺院御用達、仏壇製造販売、墓石設計・施工・販売

お仏壇の墓石 **まつお**

久留米店 TEL0942-46-5752 久留米市東籬原町212-1
春日店 TEL092-582-5622 春日市若葉台西2-7

有限会社 松尾仏具本店 お仏壇のまつお

白木のいちご

しあわせもん

Since 1985



おかげ様で36年目!!
いちごの直売・ギフト・いちご狩り
お任せ下さい

とよのか あまおう
おいベリー

クール便にて地方配送承ります

1月頃～6月
いちご狩り
できます!

新メンバー
白やぎの
シローです

リクガメの
夏男です

白木のいちご 白木秀弥

〒838-0105 小郡市横隈1706-1
TEL (0942)75-6810・FAX (0942)75-7625
携帯 090-8832-8391
ホームページ <http://www.shiraki-ichigo.com>




ドライフラワーの花束など
オーダー承ります

atelier open

もりたば

OPEN:水曜～日曜
11:00～15:00
小郡市小郡2390-2
TEL 080-9107-1133
@moritaba_tree



R2年 4/1 開設

小郡市地域包括支援センター各地区新規オープン!

基幹型地域包括支援センター

小郡市役所
長寿支援課地域包括支援係
☎ (0942) 72-2111(代)

小郡市東地区地域包括支援センター 本間

- 担当校区
 - ・三国・立石小学校区
- 担当地区
 - ・津古・みくは野団地・横隈・力武・新島
 - ・古賀・三沢(刈又以外)・三国が丘1
 - ・三国が丘2・美鈴の杜・乙隈・干潟
 - ・吹上・立石・佐野古・下鶴・井上
 - ・上岩田・松崎・今隈・花立

医療法人 寿栄会

〒838-0103 小郡市三国が丘1丁目50-1
アプル三国が丘ビル1-04号
☎ (0942) 48-0561 ☒ 48-0562

小郡市西地区地域包括支援センター

- 担当校区
 - ・のぞみが丘・東野・大原小学校区
- 担当地区
 - ・三沢(刈又)・美鈴が丘・希みが丘・あすみ
 - ・大原・中学前・東野・大保原(西鉄より西)
 - ・西島・駅前(甘鉄より北)・中央1
 - ・中央2・緑・大板井1・大板井2・大保
 - ・大保原(西鉄より東)

社会福祉法人 長生会

〒838-0106 小郡市三沢字花簗883-1
☎ (0942) 65-4118 ☒ 65-4110

小郡市南地区地域包括支援センター シマダ

- 担当校区
 - ・御原・味坂・小郡小学校区
- 担当地区
 - ・下岩田・稲吉・ニ夕・二森・宝城北・古飯
 - ・平方・光行・八坂・上西・下西・宝城南
 - ・赤川・東町・上町・中町・下町・新町
 - ・駅前(甘鉄より南)・開1・開2・寺福童
 - ・西福童・東福童・大崎・小坂井1・小坂井2

社会医療法人 シマダ

〒838-0141 小郡市小郡278-17
☎ (0942) 23-8666 ☒ 23-8670

老後の不安、介護の相談、介護予防の取り組み等々! お気軽にご相談ください!